

2022年下半期 第1回

薬局経営者・管理者のための

薬局経営研究会 in 高松

テーマ：経営環境の変化を理解し、対応できるインフラを構築する

薬局経営研究会とは

薬局を取り巻く経営環境は大きく変化しています。調剤報酬への対応はもちろん、規制改革等の環境の変化にも対応することが求められます。薬局経営研究会では最新のトレンドをお伝えすると共に、参加者からの質問を通じて、課題の共有、解決の模索を行います。現在、大阪・広島・四国・福岡・札幌と開催している企画です。オンラインセミナーが増える中、リアルだからこそ発信できるコト、共有できるコトが多くあります。

【当日の流れ】 17:00～最新情報の提供 18:00～参加者からの質疑、ディスカッション

詳細

- 日時：2022年10月12日(水) 19:00～21:00
- 会場：香川県社会福祉総合センター 6F 第2研修室
(高松市番町1丁目10番35号)
- 費用：11,000円(税込)/回
- 定員：15名

※薬局経営者、管理者、管理薬剤師と幅広い方にご参加を頂いております。
ご参加にあたり、薬剤師資格の有無は問いません。



モダレーター

株式会社Kaeマネジメント

取締役会長SAN 駒形 和哉 (薬剤師・中小企業診断士・宅地建物取引士)

東北薬科大学卒業後、医薬品卸入社。営業担当、コンサルティング担当を経て、平成9年関連会社の設立に関わる。社長として同社を調剤薬局、在宅介護用品販売・レンタルの会社として成長させた。平成19年同社を退社。医療・福祉・薬局関連分野を中心とした経営コンサルタント会社である株式会社Kaeマネジメントを設立。多彩な経験と豊富な知識から語られる講義内容は、実践的でわかりやすいと評判。全国の薬剤師の兄貴として慕われている。



【お問合せ】 株式会社Kaeマネジメント

担当：山口

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

03-5829-6659

seminar[@]kae-management.com

薬局を取り巻く環境の変化に気付いていますか

薬局経営の大きな変化として、オンライン資格確認と電子処方箋があります。2023年に向けてこの対応に追われています。しかしながら、情報の伝達には大きなムラが生じています。そして流れてきた情報に対し、優先順位が理解されず、対応に遅れている薬局が出てきています。4月からのオンライン資格確認の原則義務化は、医療機関・薬局の本気度を測る大きなターニングポイントです。

ドラッグストア、大手チェーンが規模を拡大する中、行動失くして売り上げの拡大はありません。処方箋総発行枚数が減少している中、「他からの処方箋を獲得する」ことを考えなくてはいけません。そのためには何をする必要があるのでしょうか。

10月の薬局経営研究会では「患者獲得に向けたマーケティング」について考えてみたいと思います。

下半期のスケジュール

10月12日(水)

12月14日(水)

2月22日(水)

他会場参加者の声

オンラインは苦手。リアルでクローズだからこそ
聞きたいことが聞けるので参加をしている。

広島県5店舗 経営者

情報が小規模から大手企業まで網羅されているの
で重要な情報源の一つになっています。

北海道50店舗 管理職

参加者との情報交換、その後の見学を通して、
各種実績作りを実施。念願の地域支援体制加算を
算定できました。

大阪1店舗 経営者

情報量が圧倒的。フォローアップもしてくれて、
目指すべきことをの最短距離を教えてくれる。

福岡県15店舗 経営者

ホームページからお申込み

当社ホームページにセミナーページを掲載しております。
携帯電話・タブレットをご利用の方は右記のQRコードを
読み込んで頂き、フォームに必要事項を記載しお申込み
くださいませ。



FAXでのお申込み(高松)

FAX : 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 10月12日 ※お申込みは各月ごとのお申込みになります

※お申し込み後、担当者よりご請求書が送付されます。

【お問合せ】 株式会社Kaeマネジメント

担当：山口

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

03-5829-6659

seminar[@]kae-management.com